



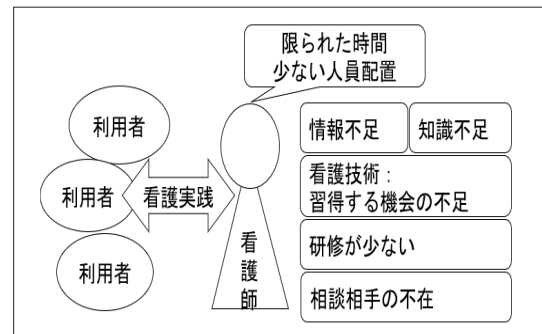
## 「放課後等デイサービス」の看護師支援システム開発と評価

キーワード

放課後等デイサービス, 看護師, 支援システム

### 研究内容

障害児支援の新制度が2012年度に発足され、放課後等デイサービスが急増している中、サービス内容をめぐる問題の解決が緊急課題となっています。2018年に行った「放課後等デイサービスの看護師実態調査」では、相談可能な人の不在、研修の少なさによる実践内容や多職種連携に困難感を抱えていることが明らかになりました。次のステップとして、放課後等デイサービスの看護師が一人で抱え込まず、他事業所の職種同士のネットワーク形成と看護実践の向上に着目しています。本研究では、放課後等デイサービスの看護師の拠点形成と看護師支援システムの開発を目的とする。



放課後等デイサービス看護師が抱える課題

### 関係論文、特許・著作物等の知財情報、連携の実績

- ・藤田藍津子, 葛原誠太「イギリスにおける障害児支援の実際 -Beyond Autism のオンライン視察から -」東京家政大学附属臨床相談センター紀要 22 巻, p.117-123, 2023
- ・藤田藍津子, 齋藤正子「放課後等デイサービスにおける実践に対する看護師の困難の検討」第 32 回日本小児看護学会講演集, p.42-43, 2022
- ・藤田藍津子, 齋藤 正子, 立石和子「放課後等デイサービス看護職の臨床判断能力 - コロナ禍で何が求められているか -」第 42 回日本看護科学学会学術集会講演集, p.223-224, 2022
- ・「放課後等デイサービスの看護師実態調査 - ケアの特徴と課題 -」第 38 回日本看護科学学会学術集会講演, p.466-466, 2018
- ・「放課後等デイサービスにおける現状と課題に関する文献検討」第 37 回日本看護科学学会学術集会講演集, p.665-665, 2017

### 社会連携・産学連携の可能性

・放課後等デイサービス看護師によるワーキンググループ作成後の拠点づくり、Web を活用した看護師支援システムの開発と検証などが可能です。